

令和元年 11 月 19 日

各 位

碧海信用金庫

## 令和元年度上半期の経営情報の開示について

碧海信用金庫(理事長:山内 正幸)は、令和元年度上半期における業績の要約を、以下のとおり公表いたします。

記

## 1. 主要業績数値

(単位:百万円)

		令和元年 9 月期	平成 30 年 9 月期 (前年同期)	増 減
預貸金状況	預 金 積 金 残 高	2,124,349	2,064,401	+59,948 (+2.90%)
	貸 出 金 残 高	1,038,099	1,023,620	+14,478 (+1.41%)
損益状況	業 務 純 益	3,002	2,620	+381 (+14.55%)
	経 常 利 益	2,879	2,443	+436 (+17.85%)
	当 期 純 利 益	2,101	1,807	+293 (+16.23%)
健全性	自己資本比率(単体)	15.61%	15.98%	△0.37 ポイント
	不 良 債 権 比 率	3.08%	3.10%	△0.02 ポイント

※単位未満切捨て表示。

※不良債権比率は金融再生法ベース。

## 2. 業績コメント

## 〔預貸金状況〕

- 預金積金残高は、個人預金・法人預金ともに増加しました。
- 貸出金残高は、住宅ローンを中心に増加しました。

## 〔損益状況〕

- 貸出金利回りの低下により貸出金利息が減少しましたが、有価証券利息配当金の増

加などにより、業務純益 3,002 百万円、経常利益 2,879 百万円、当期純利益 2,101 百万円となりました。

〔健全性〕

- 自己資本比率は、総資産の増加などの要因により前期末比 0.23 ポイント低下し、15.61%となりました。信用金庫に求められる国内基準(4%)を大幅に上回っています。
- 不良債権比率は、前期末比 0.07 ポイント低下し、3.08%となりました。

以 上